第３７回　全日本U-１２フットサル選手権大会　札幌地区予選

開　催　要　項

１．　主　　旨　　日頃の練習成果を競い、より高度なフットサル技術のレベル向上を目指す。また、競技を通じてフットサルの楽しさを味わい、小学生年代の健全な心身の発育・発達を図ると共に第３７回全日本U-１２フットサル選手権大会北海道代表決定戦札幌ブロック大会に札幌地区代表として出場するチームを決定する。

２．　名　　称　　第３７回全日本U-１２フットサル選手権大会　札幌地区予選

３．　主　　催　　一般社団法人札幌地区サッカー協会、特定非営利活動法人札幌フットサル連盟

４．　主　　管　　特定非営利活動法人札幌フットサル連盟、札幌地区少年サッカー連盟

５．　後　　援　　札幌市教育委員会、一般財団法人札幌市スポーツ協会

６．　期　　日　　２０２７年１月１６日(土)　石狩Ｂ＆G海洋センター

１月１７日(日)　石狩Ｂ＆G海洋センター

１月２３日(土)　西区体育館

１月３０日(土)　厚別区体育館

２月６日(土)　白石区体育館

２月１３日(土)　白石区体育館

７．　参 加 資 格　　⑴　フットサルチームの場合

①　（公財）日本サッカー協会（以下、「JFA」という。）に「フットサル４種」の種別で加盟登録したチームであること。一つの加盟チームから複数のチームで参加できる。

②　「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手でJFA第４種登録選手であること。ただし、U-６選手の参加は認めないものとする。

＊上記「加盟チーム」とは、１２歳未満の選手により構成されるチームであ

る。ただし、２０２７年度に小学校在学中の選手には、この年齢制限を適用しない。

③　外国籍選手は１チームあたり３名までとする。

⑵　サッカーチームの場合

①　JFA に「４種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟チームから複数のチームで参加できる。

②　「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手でＪＦＡ第４種登録選手であること。ただし、U-６選手の参加は認めないものとする。

＊上記「加盟チーム」とは、１２歳未満の選手により構成されるチームである。ただし、２０２７年度に小学校在学中の選手には、この年齢制限を適用しない。

③　外国籍選手は１チームあたり３名までとする。

⑶　複数登録チームにおける「合同チーム」の本大会参加については、上記⑴又は⑵における参加資格を満たしている場合において認める。ただし、合同チームの複数チーム参加については不可とする。

⑷　本地区予選・本大会を通して、選手は他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、又はサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。

⑸　選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。

⑹　本大会フットサル登録料を所属地区サッカー協会において納入完了していること。

①　フットサルチームの場合　　登録料：２,０００円

②　サッカーチームの場合　　登録料：４,０００円

⑺　当該年度の（一社）北海道フットサル連盟（以下、「HFF」という。）に加盟したチーム。（HFF のフットサル登録料の振込完了を以って加盟したチームとする。）

８．　参加チーム　　参加チームは、１２月 18 日(金)までに札幌地区予選の大会参加料を振り込んだチームとする。参加申込書およびメンバー表、選手証は単独チームの場合は当日会場に持参すること。

９．　大 会 形 式　　⑴　大会形式は、大会運営委員会が参加チーム数に応じて決定する。予選リーグは、原則として１ブロック４～５チームによるリーグ戦とし、各ブロックの上位２チームが札幌ブロックトーナメントに進出する。ただし、参加チーム数等により、各ブロックの３位のチームが札幌ブロックトーナメントに進出する場合がある。

⑵　リーグ戦順位の決定

勝点（勝利３点、引き分け１点、敗戦０点）の合計が多いチームを上位とし、順位を

決定する。ただし、勝点合計が同一の場合は、次の各号の順序により決定する。

①　当該チーム間の対戦成績

②　当該チーム間の得失点差

③　当該チーム間の総得点数

④　当該ブロック内の総得失点差

⑤　当該ブロック内の総得点数

⑥　下記に基づくポイント合計がより少ないチーム

（ア）警告１回　　１ポイント

（イ）警告２回による退場１回　　３ポイント

（ウ）退場１回　　３ポイント

（エ）警告１回に続く退場１回　　４ポイント

⑦　抽選

１０．競 技 規 則　　大会実施年度の JFA フットサル競技規則を適用する。

１１．競技会規定　　以下の項目については、本大会で規定する。

⑴　ピッチ

・大きさ：サイズは原則として、３２m×１６m（体育館の仕様による）

・センターサークル：半径2.5m

・ペナルティーエリア四分円の半径：5m

・ペナルティーマーク：5m

・8m マーク：8m

・交代ゾーンの長さ：4m

・交代ゾーン：テクニカルエリア前方でハーフウェーラインから4m のところから長さ4m(全道フットサルと同じ文言にしました。)

⑵ 守備側競技者のボール等から離れる距離

・フリーキック：4m　・コーナーキック：4m　・キックイン：4m

⑶ 使用球は、フットサル3号球ボールとする。

⑷ 競技者の数

・競技者の数：5名

・交代要員の数：9名以内

・ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内

⑸ ベンチに入ることの出来る人数は、１３名以内（交代要員9名、役員4名以内）とする。

⑹ 棄権試合の戦績は、0－5とし、そのチームは不戦敗となる。

⑺ ユニフォーム

① フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。

② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

③ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

試合の勝者を決定する PK 戦においても上記同様の対応とする。

尚、ケガや退場処分等の突発的な諸事情により、交代要員のゴールキーパーが不在でかつ準備が整っていない場合、主審の判断により、ゴールキーパーのユニフォームを前述以外のシャツ（ビブスなど）で代用することができる。

④ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

⑤ 選手番号については１から９９までの整数とし０は認めない。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

⑥ ユニフォームにゼッケン（貼り番）が必要な場合は、ユニフォームと同色の布に番号と同色の番号を付け、必ず４辺を縫い合わせたものを使用すること。

⑦ ユニフォームへの広告表示については、JFA の承認を受けている場合のみこれを認める。尚申請書のコピーを会場に持参すること。ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

⑧ 正・副の２色については明確に異なる色とする。

⑨ 主審は、対戦するチームのユニフォームが類似しており判別しがたいと判断した時は、両チーム立会いのもとにその試合において着用するユニフォームを決定する。

⑩ 前項の場合、主審は両チームの各２組のユニフォームから、シャツ、ショーツおよびソックスのそれぞれについて判別しやすい組み合わせを決定することができる。

⑪ その他、ユニフォームに関する事項については、JFA ユニフォーム規程に則る。

⑻ 靴

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。) ただし、ノンマーキングシューズは靴底が着色されたものでも施設が許可をしている場合は、着用可能とする。なお、チーム役員にも適用する。

⑼ ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

⑽ 試合時間

予選リーグ・決勝トーナメントとも、１６分間（各８分からなる２つのピリオド）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは３分間とする（第１ピリオド終了から第２ピリオド開始前まで)。

ベンチ交代は第１ピリオド終了後に行う。

出場チーム数により試合時間を変更する場合がある。

⑾ 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝者が決しない場合）

予選リーグは引き分けとする。決勝トーナメントは PK 戦により勝敗を決定する。

⑿ タイムアウトは地区予選では適用しない。

１２．懲　　罰　(1) 本大会は、(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規程に基づき、本大会に係わる懲罰問題を処理するため大会規律委員会を設置する。

(2) 本地区予選において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の１試合に出場できない。

⑶　本地区予選期間中に警告の累積が２回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の１試合に出場できない。

⑷　前項により出場停止処分を受けたとき、本地区予選終了時点で警告の累積が１回のときの警告の累積は消滅する。

⑸　本地区予選終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合（ただし札幌ブロック大会に出場するチームはこの大会）にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

⑹　本大会の大会規律委員会は、出場停止処分２試合までの懲罰問題を処理する。

⑺　大会規律委員会の委員長は、本大会の競技委員長とし、委員は２名以上で構成すること。

⑻　その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会規律委員会が決定する。

１３．参加申込　⑴　参加申込書は必要事項を記入し、当日会場にてエントリー表と照合すること。

⑵　参加申込書に記載し得る人員は、選手２０名、役員４名とする

⑶　複数チームは必要事項を記入し、２０２６年１２月４日（金）までに代表理事を通しフットサル委員長、高橋までメールにて提出すること。

１４．参加料等　⑴　以下の参加料を２０２６年１２月 18 日(金)までに納入すること。

参加料 20,500 円(消費税率１０％を含む)とする。

本大会フットサル登録料(サッカーチームは４,０００円、フットサルチームは２,０００円)、SFF 登録料５００円を、別途納入すること。

サッカーチームの場合、　20,500 円＋４,０００円＋５００円＝25,000 円

フットサルチームの場合、20,500 円＋２,０００円＋５００円＝23,000 円

ただし、全道フットサルU-１２不参加チームは HFF３,０００円を別途納入すること。

⑵ 振込先

北洋銀行　本店営業部　普通　３１６２３３５

特定非営利活動法人　札幌フットサル連盟　U-１２　会長　石﨑　民枝

※個人名での振込はチーム名を判別できません、チーム名を必ず明記すること。

１５．組　合　せ　組合せは、特定非営利活動法人札幌フットサル連盟第４種委員会において抽選し決定する。

１６．帯 同 審 判　⑴ 各チームは、ＪＦＡフットサル４級以上の審判員を１チームにつき２名以上帯同させること。なお、審判員の不帯同は認めない。

⑵ 帯同審判員は、役員（監督を含む）と兼ねることができるが、担当する審判業務を優先すること。

１７．監 督 会 議　日時：試合当日各会場で行う。

１８．負 傷 及 び 事故の責任　⑴ 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。

⑵ 参加選手はスポーツ安全協会傷害保険（第１種A）もしくはこれに準ずる傷害保険に加入していること。

⑶ 競技の如何を問わずチームの行為に起因して施設や用具を破損した場合は、当該チームがその実費を弁償すること。

１９．そ　の　他　⑴ 各試合競技開始時刻の４５分前に、両チームの監督及び審判員とミーティングを行う。両チームのユニフォームの決定、メンバー提出用紙の回収、諸注意事項の説明等を行う。

⑵ 各チームの登録選手は、原則として JFA 発行の選手証を監督会議および試合会場に持参しなければならない。ただし、写真添付により顔の認識ができるものであること。

※選手証とは KICKOFF から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。

⑶　選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。

⑷　震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。

⑸　競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。

⑹　本大会にあたっては、以下通知の通りとする。

『新型コロナウイルスの５類感染症移行に伴う今後の HKFA 主催事業 について（通知）』 https://www.hfa-dream.or.jp/information/２０２３０５１９-０２/

⑺　札幌地区代表の 28 チームには、２０２７年３月 27～28 日に札幌市豊平区体育館で開催される全日本 U-１２フットサル選手権大会札幌ブロック大会の出場を義務づ

⑻　ける。

組み合わせ決定後に参加者が参加を辞退した場合、既に支払われた参加料について

⑼　は返却しないこととする。

本開催要項に記載のない事項については、特定非営利活動法人　札幌フットサル連盟４種委員会にて決定する。

以上